

令和6年度日田市立（ 桂林 ） 小学校体力向上プラン 様式1

小:100人以上

1. 一校一実践【タイトル名と取組内容の概要】

桂林サーキットトレーニング・縄跳び運動を通しての体力向上

○体育授業の帯活動として1・2学期は桂林サーキットトレーニング、3学期は縄跳び運動に取り組む。

- (1) 1学期：桂林サーキットトレーニング
- (2) 2学期：桂林サーキットトレーニング・マラソンタイム（持久走大会に向けた練習）
- (3) 3学期：縄跳び運動（大縄・短縄）

2. 体力向上推進委員会の組織及び行動計画

（ 桂林 ） 小体力向上推進員	具体的行動計画
<ul style="list-style-type: none"> ○校長（加藤 慶一） ○教頭（高倉 武司） ○体育主任（渡邊 拓実） ○ヘルス長（吉永 徹郎） ○養護教諭（中島 可南子） 	4月：食育・体育指導委員会（体力向上プランの作成） 一校一実践の開始 5月：体力向上プランのホームページ上への掲載 8月：第1回学力・体力向上会議（体力向上プランの検証・改善） 9月：一校一実践の継続 2月：第2回学力・体力向上会議（体力向上プランのまとめ）

3. 実態（課題）の把握

○測定値平均について

	令和5年度結果	令和6年度結果
・男女ともに半数以上の学年で全国平均を上回る種目	握力	
・男女ともに半数以上の学年で全国平均を下回る種目	上体起こし・長座体前屈 20mシャトルラン 立ち幅跳び・ソフトボール投げ	

○総合評価C以上の児童の割合

		低学年	中学年	高学年
男子	R05結果	73%	82%	74%
	R06目標	74%	83%	75%
	R06結果	%	%	%
女子	R05結果	42%	46%	81%
	R06目標	43%	47%	82%
	R06結果	%	%	%

○全国平均値を上回る項目数の割合

	男子	女子
R05調査結果	33%	15%
R06目標値	34%	16%
R06調査結果	%	%

○運動が好きと答える児童の割合

	男子	女子
R05調査結果	96%	88%
R06目標値	97%	89%
R06調査結果	%	%

4. 重点目標の設定（重点目標と達成指標）

（1）重点目標

- （市統一目標）：総合評価C以上の児童の割合を高める。
- （市統一目標）：全国平均値を上回る項目数の割合を高める。
- （市統一目標）：「運動が好き」な児童の割合を高める。
- （学校独自目標）：「運動が好き」と肯定的に回答をする児童の割合を高める。

（2）達成指標

- （市統一指標）：総合評価C以上の割合を男子75%、女子79%以上にする
- （市統一指標）：全国平均値を上回る項目数の割合を男子54%、女子62%以上にする
- （市統一指標）：「運動が好き」と答える児童の割合を男子77%、女子57%以上にする
- （学校独自指標）：児童アンケート「運動が好き」の項目で肯定的評価の割合を男子97%、女子89%以上にする。

5. 重点的取組と取組指標の設定

（1）重点的取組

- （市統一取組）：バランスのよい運動能力の育成を図る
- （市統一取組）：運動の楽しさを味合わせる取組の充実を図る
- （市統一取組）：個に応じた目標の設定
- （学校独自取組）：桂林サーキットトレーニング・縄跳び運動を通して体力向上を図る。
持久走・縄跳び運動月間を設定し、進んで運動に取り組ませる。

（2）取組指標

- （市統一指標）：体力調査結果に基づき、自校の課題を解決するための効果的な「一校一実践」に取り組む
- （市統一指標）：少数多場を重視した授業実践による工夫・改善に取り組む
- （市統一指標）：児童会主体の体育的活動になるよう内容を工夫する
- （市統一指標）：個人の実態に合った目標を設定する
- （学校独自指標）：体育授業の帯活動として1・2学期は桂林サーキットトレーニング、3学期は縄跳び運動に取り組む。

6. 体育専科教員活用校及び体力向上推進校の実践事例の活用

- 体育専科教員の助言をもとに、授業改善や指導力向上に取り組む。

7. プランの検証と改善

- 年間2回の学力・体力向上会議において、取組状況を分析し、成果と課題をまとめる。
- 体力向上プランや実際の取組状況をホームページ上に掲載し、取組状況を広報する。
- 体力・運動能力調査の結果を分析し、課題と改善策を共有し、指導方法の職員研修を行う。